

第358回常議員会 次第

1. 日 時 : 令和5年1月24日(火) 12時00分より
2. 場 所 : 本所 特別会議室1
3. 議 題
 - 議案第1号 参与の変更承認に関する件
 - 議案第2号 会員加入承認に関する件
 - 議案第3号 常議員1名補充選任に関する件
 - 議案第4号 コワーキングEGG利用規則の一部改定に関する件
 - 議案第5号 第359回常議員会並びに第145回通常議員総会合同開催承認に関する件
4. 報告事項
 - (1) 議員の職務を行う者の異動について
 - (2) 電気料金に関する緊急アンケートについて
 - (3) BWC表彰について
 - (4) 日本商工連盟への入会並びに会費納入のお願いについて
 - (5) 浜町地区の防犯カメラ・街灯の設置調査について
 - (6) 東三河広域経済連合会「東三河経済フォーラム2023」の開催について
 - (7) その他

***** 常議員会日程 *****	
昼 食	12:00～12:30
蒲郡市民病院より説明	12:35～12:45
退任議員への感謝状贈呈	12:50～13:05
議案審議並びに報告事項	13:10～14:30

議案第1号

参与の変更に関する件

	役職名	変更前	変更後
参与	愛知県蒲郡警察署長	くわな としゆき 桑名 利幸	ないとう かずあき 内藤 一昭

議案第2号

新入会員について

(令和4年10月21日～令和5年1月18日)

番号	名 称	代表者名	所 在 地	業 種
1	ときがらでざいん Tokigara Design	いないし かつひと 稲石 勝人	岡崎市羽根北町4-3-6 HATAYAアパートメント301	デザインコンサルティング、デザイン制作、Web制作、Webコンサルティング、広告・企画、デザイン経営セミナー、講演、ECサイト制作
2	とよたれんたりーすあいちがまごおりてん (株)トヨタレンタリース愛知蒲郡店	かわい のりゆき 河合 則行	竹谷町蟹洗1-3	レンタカー
3	ぶらぶろ (株)ブラプロ	いずみたに みつのり 泉谷 光範	形原町前田34-8	ブライダル(結婚相談所)・派遣業
4	のがわばいせんじょ ノガワ焙煎所	おおた たかゆき 太田 貴之	竹谷町野川32-3	コーヒー生豆を仕入れ、焙煎し、ネット・出店・卸で販売

議案第3号

常議員1名補充選任について

R 5 . 1 . 2 4

退 任

サーラE&L東三河株式会社
サーラプラザ蒲郡

前蒲郡エリア統括

おおたに しげお
大谷 重雄 氏

候補者

サーラE&L東三河株式会社
サーラプラザ蒲郡

蒲郡エリア統括

やまだ かずと
山田 一人 氏

議案第4号

コワーキング EGG 利用規則の一部改定について

1. 改定の理由

平成35年（令和5年）3月31日までとなっているコワーキング EGG の設置期間を延長する為

2. 改定時期

令和5年1月24日に改正、令和5年4月1日より施行

3. 新旧対照表

新	旧
(設置期間) 第26条 コワーキング EGG の設置期間は令和5年4月1日から令和10年3月31日までとします。	(設置期間) 第26条 コワーキング EGG の設置期間は平成29年11月1日から平成35年3月31日までとします。
附 則 この規則は令和5年1月24日に改正、令和5年4月1日より施行する。	

コワーキングスペース運営事業の現状と今後の展開について

蒲郡商工会議所

平成 29 年 11 月 1 日から蒲郡商工会議所内に設置したコワーキングスペース(名称：コワーキング EGG)は、創業予定者、創業間もない方及び新規事業を考えている方を対象に「インキュベーション機能」、「スペース&セミナー機能」、「シェアオフィス機能」を兼ね備えた施設として、利用者同士の情報交換・共有、人脈形成などを通じ、地域のイノベーションの源泉となる創業を促進させることを目的に設置しました。

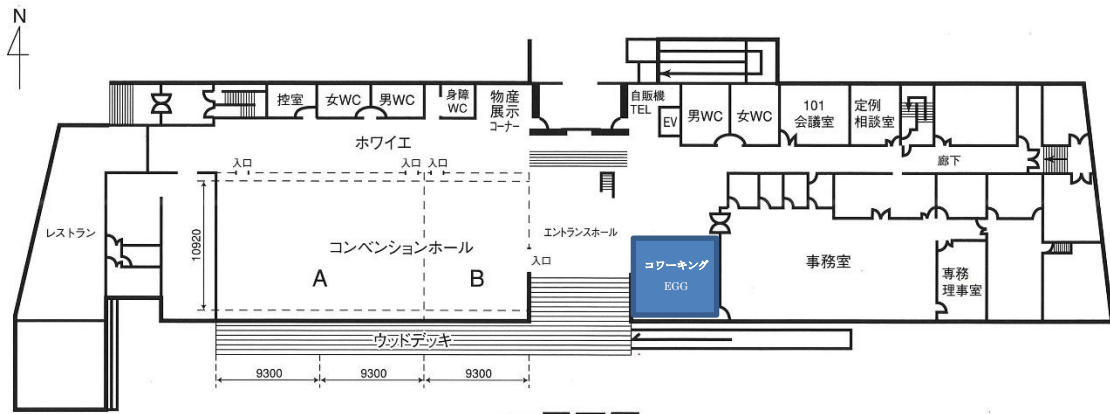
■コワーキング EGG の特徴

1. インキュベーション機能
起業家の育成や、新規事業を支援
2. スペース&セミナー機能
 - ・コワーキングスペースの運営
 - ・利用者を対象としたセミナー・イベント・交流会の定期開催
3. シェアオフィス機能
 - ・創業準備のための事務所としての活用
 - ・創業後の本所住所での事務所としての活用



■施設概要

施設名称	コワーキング EGG (EGG= Entrepreneur' s Group in Gamagori)
所在地	蒲郡市港町 18 番 23 号 (蒲郡商工会議所 1F)
施設面積	52 m ² (7.8m×6.7m)
主な設備	Wi-fi 環境、集中ブース、コピー・プリンター複合機、ロッカー
最大収容人員	20 名
利用時間	平日の利用 9:00~17:00 (休館日を除く) 土日祝日の利用 9:00~17:00 (休館日を除く) ※12 月 29 日~1 月 3 日及び会館貸会議室の利用がない土日祝日は、 休館日 ※夜間閉館でない 17:00~21:00 の利用は可能
利用受付時間	平日の 9:00~17:00 (休館日を除く)
利用対象者	創業予定者、創業間もない方 (創業 5 年以内)、 新規事業を考えている方



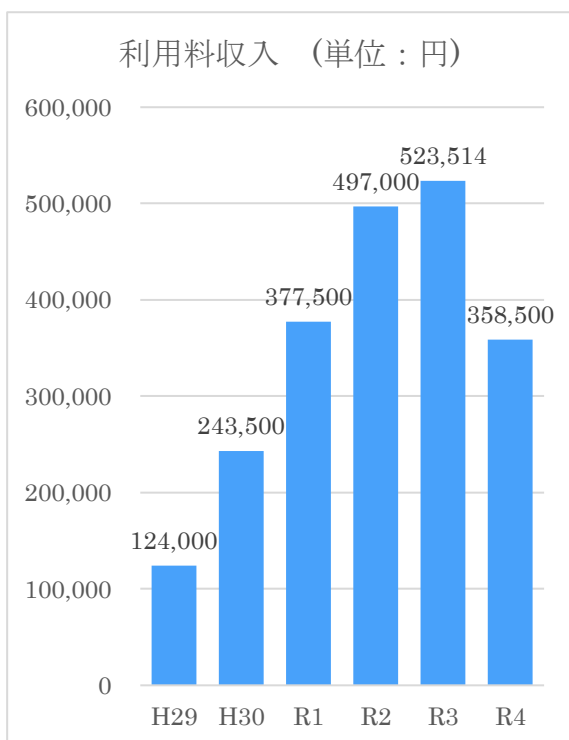
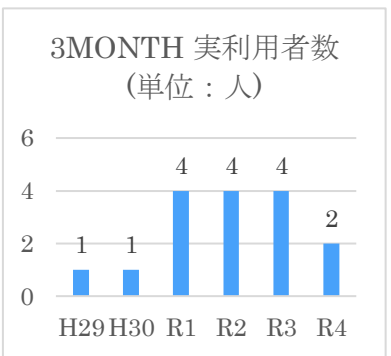
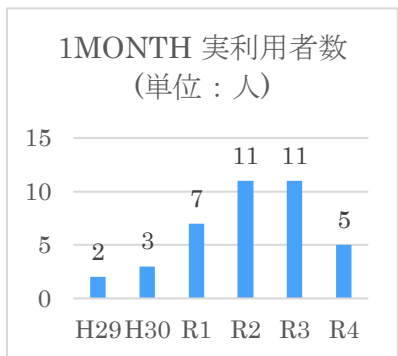
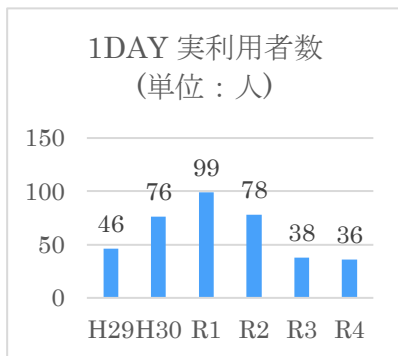
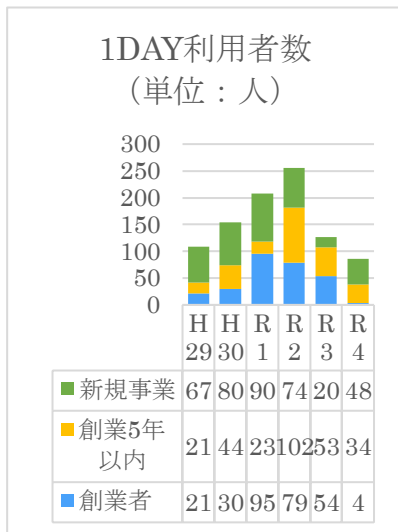
1F平面図



■ 利用料金

利用プラン	コワーキングスペース		シェアオフィス
	1DAY	1MONTH	3MONTHS
利用料	500 円/1 日	5,000 円/1 ヶ月	24,000 円/3 ヶ月
インターネット環境提供サービス	○	○	○
コピー・プリンター複合機利用サービス	A4・A3・B5・B4 モノクロ 10 円/1 枚 A4・B5・B4 カラー 30 円/1 枚 A3 カラー 40 円/1 枚	A4・A3・B5・B4 モノクロ 10 円/枚 A4・B5・B4 カラー 30 円/1 枚 A3 カラー 40 円/1 枚	A4・A3・B5・B4 モノクロ 10 円/1 枚 A4・B5・B4 カラー 30 円/1 枚 A3 カラー 40 円/1 枚
ロッカー利用サービス	×	500 円/1 ヶ月	1,500 円/3 ヶ月
会議室利用サービス	×	本所会員会議室等 利用規程(会員料金)	本所会員会議室等 利用規程(会員料金)
郵便箱及び住所利用サービス	×	×	○
商談スペース利用サービス	×	予約制 90 分無料	予約制 90 分無料

■利用状況 ※平成29年度は平成29年11月7日～平成30年3月31日の約5ヶ月間、令和4年度は令和4年4月1日～12月31日の9ヶ月間の数値となります。



- ・利用者は順調に増加、利用料収入も年々増加している。
- ・令和3年度と令和4年度は1DAYの利用者が減少しているが、その分1MONTHの利用者が増加している。
- ・3MONTHは今までに8人利用し、その内3人が利用後に市内で事務所を借りて営業している。
- ・利用者は市内在住で30代～40代の利用者が多い。
- ・仕事に集中するために利用される方が多い。(自宅やお店では集中できないため。)
- ・コロナ禍になり、テレワークでの利用もあった。
- ・士業での独立を目指し、資格取得のための勉強スペースとしての利用もあった。

■EGG セミナーの開催

平成 29 年 11 月 7 日_創業フォローアップセミナー
平成 30 年 1 月 24 日_SNS セミナー
平成 30 年 2 月 19 日_販売促進セミナー
平成 30 年 7 月 14 日_創業スタートアップセミナー
平成 30 年 8 月 18 日_がまごおり創業塾 2018
平成 30 年 11 月 5 日_創業フォローアップセミナー&創業倶楽部
平成 31 年 1 月 31 日_ブラックボードPOP実践セミナー
平成 31 年 3 月 5 日_デジカメ・スマホの上手な写し方セミナー
平成 31 年 3 月 5 日_経営計画作成セミナー・個別相談会
令和元年 7 月 13 日_創業スタートアップセミナー
令和元年 8 月 24 日_がまごおり創業塾 2019
令和元年 11 月 8 日_創業フォローアップセミナー&創業倶楽部
令和 2 年 1 月 21 日_デジカメ・スマホの上手な写し方セミナー
令和 2 年 2 月 25 日_経営計画作成セミナー・個別相談会
令和 2 年 10 月 20 日_リピーターを増やす小さなお店の web マーケティング
令和 2 年 11 月 17 日_リピーターを増やす小さなお店の web マーケティング
令和 3 年 2 月 15 日_小さなお店の LINE 公式アカウント リピーター獲得セミナー
令和 3 年 3 月 19 日_創業フォローアップセミナー
令和 3 年 6 月 14 日_小さなお店の LINE 公式アカウント リピーター獲得
令和 3 年 10 月 4 日_小さなお店のインスタグラム ビジネス活用セミナー
令和 4 年 6 月 14 日_リピーターを増やす小さなお店の web マーケティング
令和 4 年 11 月 7 日_小さなお店の LINE 公式アカウント リピーター獲得セミナー

■コワーキングスペース運営の総括・課題・今後の取り組み

創業者や新規事業を考える方を対象に、利用者同士の情報交換・共有、人脈形成などを目指して、蒲郡市では初となるコワーキングスペースを 2017 年に設置・運営。約 5 年が経過し、利用者は順調に増加している。

近年では、コロナ禍によってテレワークによる利用など、設置当初に想定していなかった利用も増えている。また、市内の旅館などでもワーケーションとして利用できるコワーキングスペースが開設されてきている。

コワーキング EGG の課題は、利用スペースが広くなく、また現在はコロナ禍ということもあって一度に大勢で利用することがないため、設置目的としていた「利用者同士の情報交換・共有、人脈形成」を築き上げるところまで実現できていない。

今後は利用者を増やすだけではなく、利用者がコワーキング EGG を利用することで新たに人脈を広げ、受注につなげることが必要と考える。そこで令和元年より情報交換や紹介等を行っている「東三河コワーキングスペース連絡会議」との連携を深め、東三河の各コワーキングスペースの利用者同士が参加できる交流会の開催(令和 5 年 6 月開催予定)や、WEB 上で各コワーキングスペースの利用者同士が登録し、仕事でつながる仕組みを構築することで、通常の利用とは別に他のコワーキングスペースを利用する創業者や新規事業に取り組む事業者との交流を促進していく。

議案第5号

第359回常議員会並びに第145回通常議員総会 合同開催に関する件

- 1、日 時 令和5年3月22日（水） 15時00分～
- 2、場 所 ホテル竹島
- 3、議 案 令和5年度事業計画並びに収支予算（案）承認に関する件
ほか

***** 常議員会並びに議員総会日程 *****

議案審議並びに報告事項	15:00～16:45
懇 親 会	17:00～18:30

議員の職務を行う者の異動について

R 5 . 1 . 2 4

退 任

2号議員

サーラE&L東三河株式会社
サーラプラザ蒲郡

前蒲郡エリア統括

おおたに しげお
大谷 重雄 氏
(R4. 12. 1 付)

就 任

2号議員

サーラE&L東三河株式会社
サーラプラザ蒲郡

蒲郡エリア統括

やまだ かずと
山田 一人 氏
(R4. 12. 2 付)

【蒲郡商工会議所】電気料金に関する緊急アンケートについて

調査結果まとめ

蒲郡市内の事業所に対して、2021年10～12月と2022年同月の前年同月比の比較調査を実施しました。

大手電力会社の単価推移表を参照すると、燃料価格の高騰分が電気料金に上乗せされて、ほぼ全ての事業所で電気料金が値上がりしている一方、約8割の事業所が十分に価格転嫁できず、半数以上が利益の縮小を訴えており、企業努力で吸収しきれない共通課題となっています。

今後の契約更新で更なる値上げを余儀なくされるケースもあり、短期的にはポストコロナの重要な反転期における企業収益の悪化は避けられず、中長期的な投資・雇用マインドの冷え込みも懸念され、地元産業界の活力が足元から失われる一因になりかねません。

調査概要

調査期間	令和4年12月14日～12月28日
調査対象	本所景況調査協力先 全39社（依頼先92社 回答率42.3%）
調査方法	Googleフォームによるオンライン回答
調査内容	2021年10～12月と2022年10～12月の前年同月比での比較
・電気使用量	77%の事業所が横ばい～減少と省エネ・経費節減に努めている状況
・電気料金	ほぼ全ての事業所（97%）で料金が増加。
・料金の増減	増加幅にバラつきはあるが、30～50%増加が全体の半数以上を占め、80%以上増加した企業も3社（1割弱）ある。
・売上の状況	増加 36% 横ばい 36% 減少 28%
・利益の状況	増加 23% 横ばい 15% 減少 62%
・価格転嫁状況	ある程度できている 18% 転嫁できていない 79%

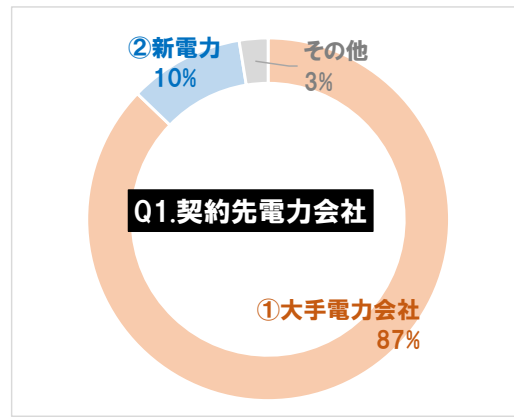
【蒲郡商工会議所】電気料に関する緊急アンケート

2023/1/12 時点

調査期間 2022年12月14日(水)～28日(水)

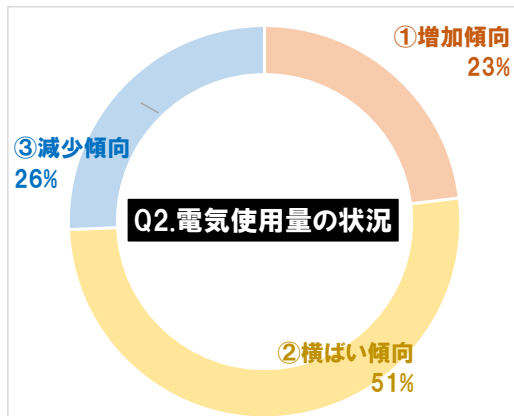
Q1. 契約先電力会社について

①大手電力会社	34
②新電力	4
その他	1
	39



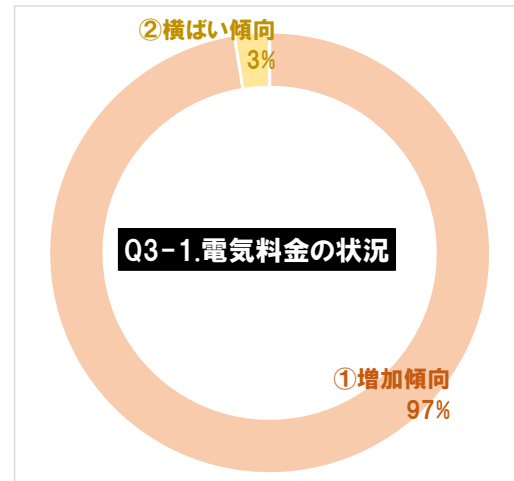
Q2. 電気使用量の状況

①増加傾向	9
②横ばい傾向	20
③減少傾向	10
その他:	
	39



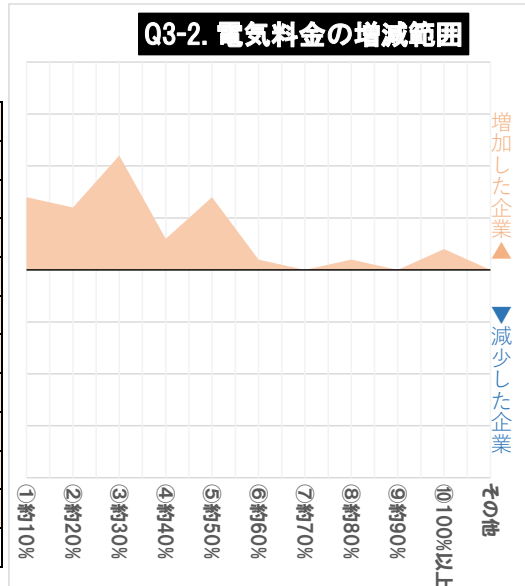
Q3-1. 電気料金の状況

①増加傾向	38
②横ばい傾向	1
③減少傾向	
その他:	
	39



Q3-2. 電気料金の増減範囲

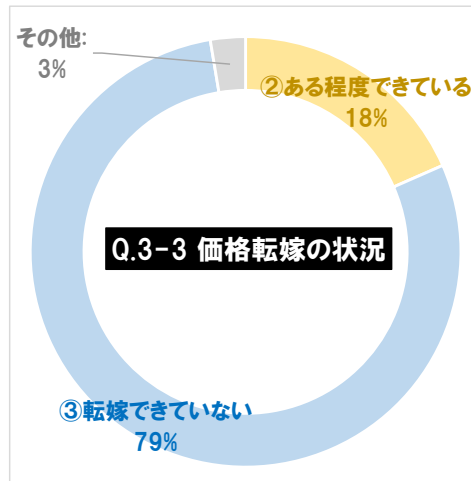
	減少	増加
①約10%		7
②約20%		6
③約30%		11
④約40%		3
⑤約50%		7
⑥約60%		1
⑦約70%		
⑧約80%		1
⑨約90%		
⑩100%以上		2
その他		38



調査期間 2022年12月14日(水)～28日(水)

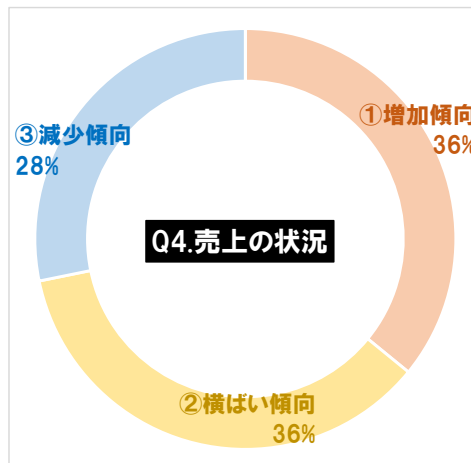
Q.3-3 価格転嫁の状況

①十分できている	
②ある程度できている	7
③転嫁できていない	30
その他:	1
	38



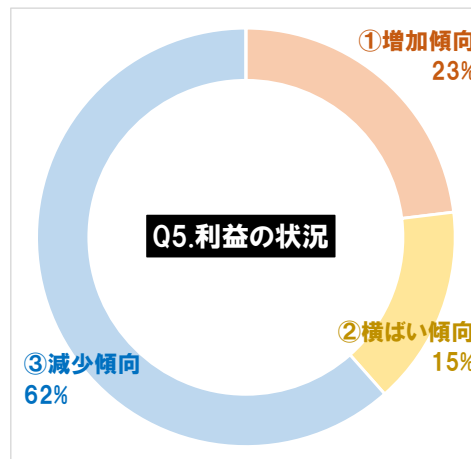
Q4. 売上の状況

①増加傾向	14
②横ばい傾向	14
③減少傾向	11
その他:	
	39



Q5. 利益の状況

①増加傾向	9
②横ばい傾向	6
③減少傾向	24
その他:	
	39



備考欄

電気料金の増加分を吸収できない事業所に対する施策が必要だと思います

2023年3月より電気料金が倍になると言われています。

電気料金深刻です。燃料費（灯油・ガス）も。。。。

本年度は節電プログラム利用で、還付の可能性に大いに期待しています。次年度は割引がリセットされる見込みで、更にコスト増となる予定です。

来年度、現状の65%UPの契約となった。経営困難が懸念される。

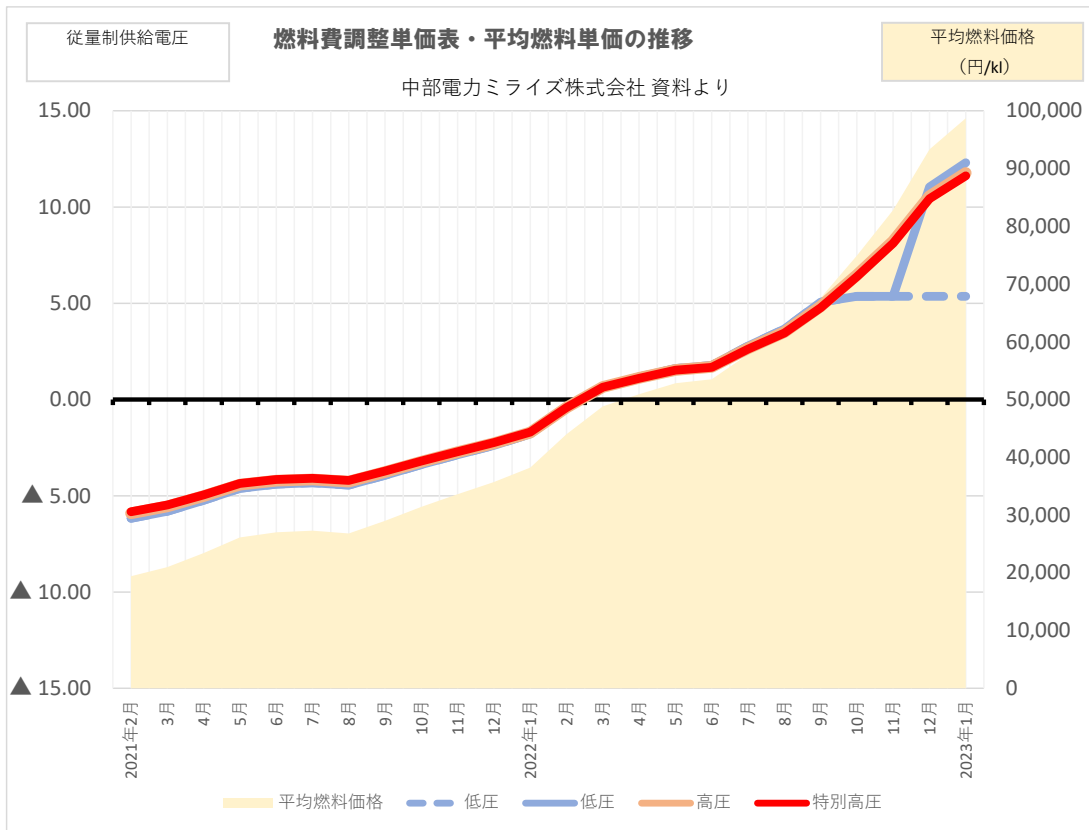
行政からの企業に対する支援がないと、従業員への給与アップも出来ず、経営は厳しい状況が続いています。

電気料金の増加の状況が他の物価上昇よりかけ離れている。独占事業の上への課題と思える。

燃料費調整単価表(従量制供給電圧)と平均燃料単価の推移

中部電力ミライズ株式会社 資料より

<https://miraiz.chuden.co.jp/home/electric/contract/fuelcost/unitprice/index.html>



	従量制供給電圧 (円/kWh)				平均燃料単価			
	低圧 (特定小売供給)	低圧 (基本契約)	高圧	特別高圧	平均燃料価格 円/kl	原油 円/kl	LNG 円/t	石炭 円/t
2021年2月	▲ 6.17	▲ 6.17	▲ 5.91	▲ 5.83	19,400	29,402	32,140	7,526
3月	▲ 5.80	▲ 5.80	▲ 5.55	▲ 5.48	21,000	28,869	35,331	7,588
4月	▲ 5.24	▲ 5.24	▲ 5.02	▲ 4.95	23,400	29,898	40,066	7,923
5月	▲ 4.61	▲ 4.61	▲ 4.42	▲ 4.36	26,100	32,588	44,965	8,485
6月	▲ 4.40	▲ 4.40	▲ 4.21	▲ 4.16	27,000	36,942	46,064	9,128
7月	▲ 4.33	▲ 4.33	▲ 4.15	▲ 4.09	27,300	41,477	45,799	9,909
8月	▲ 4.45	▲ 4.45	▲ 4.26	▲ 4.20	26,800	43,982	43,961	10,682
9月	▲ 3.94	▲ 3.94	▲ 3.77	▲ 3.72	29,000	46,036	47,727	11,484
10月	▲ 3.38	▲ 3.38	▲ 3.23	▲ 3.19	31,400	47,569	51,725	12,460
11月	▲ 2.87	▲ 2.87	▲ 2.74	▲ 2.71	33,600	49,665	54,979	13,838
12月	▲ 2.38	▲ 2.38	▲ 2.27	▲ 2.24	35,700	50,678	58,003	15,185
2022年1月	▲ 1.79	▲ 1.79	▲ 1.72	▲ 1.69	38,200	51,870	61,936	16,693
2月	▲ 0.44	▲ 0.44	▲ 0.42	▲ 0.42	44,000	54,537	71,952	18,785
3月	0.68	0.68	0.65	0.64	48,800	57,421	80,422	20,400
4月	1.17	1.17	1.12	1.10	50,900	58,493	83,760	21,312
5月	1.61	1.61	1.54	1.52	52,800	59,711	87,421	21,671
6月	1.77	1.77	1.69	1.67	53,500	62,386	88,182	22,402
7月	2.77	2.77	2.65	2.62	57,800	71,321	93,914	25,443
8月	3.66	3.66	3.50	3.45	61,600	79,338	96,853	30,427
9月	5.06	5.06	4.84	4.77	67,600	88,732	101,844	38,217
10月	5.36	5.36	6.47	6.38	74,900	94,284	110,677	45,073
11月	5.36	5.36	8.23	8.12	82,800	96,918	123,030	49,450
12月	5.36	11.04	10.57	10.43	93,300	97,466	142,803	51,875
2023年1月	5.36	12.30	11.77	11.62	98,700	96,630	152,786	53,483

基本共済表彰入賞商工会議所

■ 生命共済伸展率部門 (2021年10月1日から2022年10月1日までの1年間の保有実績の伸展率)

Aグループ会員数(1,000未満)

順位	商工会議所	保険金額(千円)		伸展率	支社
		2020.10.1	2021.10.1		
1	網走	553,500	608,000	109.84%	旭川
2	鳥羽	1,004,500	1,098,500	109.35%	四日市
3	庄原	992,000	1,059,500	106.80%	広島
4	朝倉	209,000	222,000	106.22%	福岡
5	吉野川	415,500	436,500	105.05%	四国
6	尾鷲	663,000	696,000	104.97%	四日市
7	山陽	246,500	258,500	104.86%	山口

Bグループ会員数(1,000以上1,500未満)

順位	商工会議所	保険金額(千円)		伸展率	支社
		2020.10.1	2021.10.1		
1	名張	613,000	683,000	111.41%	四日市
2	鳥栖	1,561,000	1,692,000	108.39%	長崎
3	会津喜多方	1,689,800	1,772,400	104.88%	郡山
4	筑後	1,474,000	1,542,000	104.61%	福岡
5	諫早	2,839,000	2,960,000	104.26%	長崎
6	大野	1,050,000	1,091,500	103.95%	福井
7	龍野	1,212,000	1,251,500	103.25%	神戸
8	天童	2,461,000	2,536,000	103.04%	山形

Cグループ会員数(1,500以上2,000未満)

順位	商工会議所	保険金額(千円)		伸展率	支社
		2020.10.1	2021.10.1		
1	茅ヶ崎	573,500	613,000	106.88%	横浜
2	敦賀	2,419,000	2,543,000	105.12%	福井
3	多摩	431,000	452,500	104.98%	東京
4	鯖江	1,644,500	1,687,000	102.58%	福井
5	蒲郡	1,587,500	1,626,000	102.42%	岡崎
6	松原	956,000	970,500	101.51%	大阪

Dグループ会員数(2,000以上3,500未満)

順位	商工会議所	保険金額(千円)		伸展率	支社
		2020.10.1	2021.10.1		
1	鈴鹿	2,394,000	2,718,000	113.53%	四日市
2	立川	935,000	1,025,500	109.67%	東京
3	和歌山	1,439,000	1,568,500	108.99%	大阪
4	狭山	956,500	1,025,500	107.21%	埼玉
5	半田	5,574,500	5,791,000	103.88%	名古屋
6	大牟田	1,730,000	1,783,500	103.09%	福岡
7	富士宮	988,000	1,017,500	102.98%	静岡

Eグループ会員数(3,500以上)

順位	商工会議所	保険金額(千円)		伸展率	支社
		2020.10.1	2021.10.1		
1	姫路	9,859,500	10,655,500	108.07%	神戸
2	岡山	3,137,500	3,242,000	103.33%	岡山
3	柏	2,032,000	2,090,000	102.85%	千葉
4	川口	6,110,000	6,227,500	101.92%	埼玉
5	岐阜	5,794,500	5,864,000	101.19%	岐阜

ベストウイズクラブ事業活動報告 ②2022年度表彰について

特別表彰入賞商工会議所

■ 福祉制度キャンペーンPart1（2022年5月2日から6月30日実施）

＜商工会議所の部＞ 【基準保険料達成率部門】

Aグループ会員数（1,000未満）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	下諏訪	417.27%	松本
2	いちき串木野	380.56%	鹿児島
3	信州中野	369.47%	長野
4	五所川原	368.47%	青森
5	尾鷲	333.48%	四日市
6	山鹿	321.58%	熊本
7	小千谷	309.78%	新潟
8	荒尾	271.23%	熊本
9	美濃	261.86%	岐阜
10	光	258.48%	山口

Bグループ会員数（1,000以上1,500未満）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	新津	524.44%	新潟
2	十日町	461.48%	新潟
3	相馬	354.36%	郡山
4	須賀川	283.98%	郡山
5	直方	278.35%	福岡
6	千曲	267.27%	長野
7	小諸	262.54%	長野
8	白河	254.21%	郡山
9	原町	235.62%	郡山
10	岡谷	217.29%	松本

Cグループ会員数（1,500以上2,000未満）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	都城	416.81%	宮崎
2	燕	344.73%	新潟
3	武生	339.04%	福井
4	瀬戸	281.03%	名古屋
5	石巻	247.42%	仙台
6	伊勢崎	219.01%	群馬
7	鯖江	218.34%	福井
8	柏崎	195.88%	新潟
9	蒲郡	188.48%	岡崎

Dグループ会員数（2,000以上3,500未満）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	出雲	389.22%	山陰
2	桑名	352.38%	四日市
3	米沢	345.19%	山形
4	佐久	288.29%	長野
5	津	242.10%	四日市
6	日光	236.76%	宇都宮
7	小牧	219.30%	名古屋
8	長岡	219.08%	新潟
9	弘前	208.87%	青森

Eグループ会員数（3,500以上）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	足利	311.83%	宇都宮
2	いわき	309.73%	郡山
3	郡山	274.24%	郡山
4	四日市	257.42%	四日市
5	宇都宮	237.29%	宇都宮
6	長野	237.19%	長野

ベストウイズクラブ事業活動報告 ②2022年度表彰について

特別表彰入賞商工会議所

■ 福祉制度キャンペーンPart2（2022年10月3日から11月30日実施）

＜商工会議所の部＞ 【基準保険料達成率部門】

Aグループ会員数（1,000未満）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	下諏訪	995.38%	松本
2	五所川原	368.02%	青森
3	森	253.77%	札幌
4	光	229.84%	山口
5	串間	226.37%	宮崎
6	荒尾	226.34%	熊本
7	飯山	225.46%	長野
8	因島	218.30%	広島
9	備前	188.51%	岡山
10	釜石	187.66%	盛岡

Bグループ会員数（1,000以上1,500未満）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	新津	407.42%	新潟
2	駒ヶ根	359.32%	松本
3	丸亀	351.85%	四国
4	岡谷	304.18%	松本
5	八日市	287.33%	京滋
6	千曲	264.60%	長野
7	古川	262.80%	仙台
8	下館	261.07%	水戸
9	白河	249.79%	郡山
10	能代	242.81%	秋田

Cグループ会員数（1,500以上2,000未満）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	都城	326.98%	宮崎
2	大船渡	319.46%	盛岡
3	武生	266.27%	福井
4	燕	259.23%	新潟
5	蒲郡	233.09%	岡崎
6	鹿屋	227.46%	鹿児島
7	鯖江	218.62%	福井
8	伊那	217.15%	松本
9	諏訪	211.75%	松本

Dグループ会員数（2,000以上3,500未満）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	出雲	278.90%	山陰
2	佐久	267.70%	長野
3	青森	224.99%	青森
4	一関	216.33%	盛岡
5	太田	207.55%	群馬
6	鹿沼	205.86%	宇都宮
7	飯田	200.99%	松本
8	弘前	196.68%	青森
9	長岡	184.45%	新潟

Eグループ会員数（3,500以上）

順位	商工会議所	達成率	支社
1	宇都宮	338.26%	宇都宮
2	長野	271.55%	長野
3	足利	239.29%	宇都宮
4	秋田	201.15%	秋田
5	郡山	184.70%	郡山
6	いわき	182.47%	郡山

令和5年1月24日

〇〇 〇〇 様

蒲郡商工会議所
会頭 小澤素生

日本商工連盟への入会並びに会費納入のお願いについて

日頃は商工会議所の事業活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

さて、1月24日開催の常議員会において、ご説明させていただきました、日本商工連盟への入会と会費納入のご案内を送付させていただきます。

つきましては、個人でのご入会にご理解いただいた上で、下記の要領にてご入会手続き並びに会費の納入をお願いするものです。

記

1. 正副会頭 2口 10,000円
2. 常議員・監事 1口 5,000円
3. 納入方法

お振込み： 蒲郡信用金庫 本店営業部

普通預金 口座番号 0607844

口座名義「日本商工連盟 蒲郡地区 世話人 山下英孝」

※申し訳ありませんが、振込手数料はご負担願います。

直接納入： 会議所の窓口へ直接ご持参いただいても結構です。

※本件についてのお問い合わせ先：蒲郡商工会議所 青木 Tel：0533-68-7171

以上

日本商工連盟蒲郡地区 行

令和 年 月 日

日本商工連盟蒲郡地区へ入会します。

ご住所

お名前

※お手数ですが、FAX（0533-68-0339）にてご返信をお願い致します。

令和4年11月25日

浜町地区 事業所 各位

蒲郡商工会議所

防犯カメラ及び街灯の設置に関する調査

拝啓 晩秋の候、いよいよご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本商工会議所の運営に関し、格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回、浜町地区での防犯対策として、防犯カメラ及び街灯の『新たな設置場所』に関する調査を実施させていただきます。これは、会員事業所の皆様から頂戴しました意見を基に、蒲郡市及び蒲郡市議会に要望した施策の1つを実現するためのアンケートとなります。

回答につきましては、別紙の地図にA（防犯カメラ）・B（街灯）をご記入いただき、FAX（0533-68-0339）にてご送信をお願い致します。

敬具

添付資料

- ・地図 … 2種類 ※記入しやすい方の地図をご利用ください。

備考

- ・別紙の地図は、浜町地区の拡大図と、拾石町の一部を含めた広域図の2種類を用意しています。
- ・別紙の地図には新たに設置を希望する場所にA又はBをご記入の他、「記入欄」スペースに設置場所の詳細や理由などがありましたらご記入ください。
- ・「記入欄」には、その他意見などご自由に記入ください。

★☆☆

回答期限：令和4年12月7日

★☆☆

カメラ設置個所

◆主要な交差点に希望があった。

◆ゴミ投棄、事故
暗い箇所に希望があった。



街灯設置個所

◆主要道路に希望があった。

◆蒲郡緑地公園の
周辺に希望があった。



東三河広域経済連合会「東三河経済フォーラム 2023」

東三河広域経済連合会
会長 神野 吾郎

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、東三河地域の主要企業の代表者を中心とする、産業振興に関わる様々なリーダーが一堂に会し、今後のコロナ禍を踏まえた、広域連携・産業振興等についての知見を深め、意見交換・情報交換を通じて、東三河広域連携の深化を図ることを目的に、本「フォーラム」を開催いたします。是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

《日 程》 令和 5 年 2 月 13 日 (月) 午後 3 時 00 分～5 時 30 分

- (1) 東三河広域経済連合会 事業説明
- (2) 東三河ものづくり大賞 表彰式および受賞者プレゼンテーション
- (3) 特別講演

テーマ 「新ビジネスを創出する新しい地域産学官連携のあり方
～時間とお金をかけずに次々と新製品を産み出す
「堀切川モデル」の概要～」

講師 東北大学名誉教授 堀切川一男 (ほつきりがわ かずお) 氏

《profile》 1956年青森県八戸市生まれ。1984年東北大学大学院工学研究科博士課程後期3年の課程修了。工学博士。東北大学工学部助手、講師、助教授、山形大学工学部助教授を経て、2001年6月より2022年3月まで東北大学大学院工学研究科教授。2022年4月より東北大学名誉教授。

専門はトライボロジー（摩擦工学）、設計工学、材料科学。これまで行った主な研究は、摩耗形態図による摩耗理論の体系化に関する研究、長野五輪日本チーム用低摩擦ボブスレーランナーの開発、米ぬかを原料とする硬質多孔性炭素材料「RB セラミックス」の開発と応用など。産学官連携による開発、製品化は 250 件以上。モットーは、地域に根ざし世界を目指した研究、社会に役立つ夢の実現を目指した研究。



※ご参加お申し込みにつきましては、FAXにより、1月27日（金）までに お知らせください。

《本件お問い合わせ等》東三河広域経済連合会事務局 深田 （豊橋商工会議所内）TEL 0532-53-7211

東三河経済フォーラム 2023 参加申込み

FAX 0532-53-7210

東三河広域経済連合会 事務局 宛

東三河広域経済連合会「東三河経済フォーラム」

《日 時》令和5年2月13日(月)午後3時00分～5時30分

《会 場》ホテルアークリッシュ豊橋

事業所名

役職および氏名

❖なお開催内容等変更が生じた場合、メール・FAXにてお知らせいたしますので
以下、ご記入をお願いします。

メールアドレス／

FAX／

蒲郡商工会議所

儲か る業 方 家業の 考え方

「なんで、みんな利益が出せないんだらう？」から

「だから、みんな利益が出せないでいるんだ」に変わった

約二年半で25業種30社のコンサルと115社の相談に乗って

よく分かった**経営の落とし穴**

多くの会社が知らないうちにハマる**家業経営のアルアル**と


直せばコロナ禍でも最高益に繋がる**改善ポイント**




蒲郡発!! 6次産業化の先駆者であり
水産庁で知らない人がいない**異色の起業家**が
その根源にある**差別化戦略**と**あなたの**
家業に活かせる考え方をお話します

講師

すずき ひるぎ
鈴木裕己氏

株式会社プロ・スパー 代表取締役 

 **家業塾** 塾長 「結果を出す」ことにこだわりまくる業種不問の経営塾

日時 令和 5年 **1月27日金** 18:00~20:00

会場 **蒲郡商工会議所 コンベンションホール** 参加費 **無料**

〒443-8505 愛知県蒲郡市港町18-23

営業力不足

こうなっていないませんか?

家業経営のリアル

ビジョンの欠如

戦略・実行の仕組み・活動量
すべてが不足している状態。

圧倒的行動力不足

やりたいことのためにやるべきこと
が明確じゃないといつものこと・突発
的なことで時間を奪われ、1日、1か月、
1年と手を打てないまま時間が過ぎて…

変化を恐れる

上手にやらなきやいけないという
思い込みに時間をとられてしまいア
クションが遅れ効果が上がらない。

従業員に期待しすぎ

いいアイデアがあるのに変化に抵抗
する社内勢力を社長が抑えきれない
と結局アクションに移せません。

抱えこむ社長

従業員のやる気は見えにくいもの。
給料が大満足でもない仕事が増えるの
は嫌なもので「日常業務に追われ時間
が無くてできない」と取り繕ったり…
でも、そういうものです。

まあまあ器用+そここの頭脳+社内
外の人望を武器に社長の圧倒的努力で
何とかする経営しちゃってませんか?



キニナル!!
講演内容
プレビュー



価格戦略

恥ずべき安売に未来無し

商品開発

差別化できなきや選ばれない

販売体制

営業マン…ホントに必要?

IT導入

どの程度やるべきなの?

社会貢献

イメージが業績を左右する時代

企業規模と雇用

デカさが足かせに…?

すずき ひろき

鈴木 裕己 氏

(株)プロ・スーパー 代表取締役 ・ 家業塾 塾長
昭和46年12月 愛知県蒲郡市生まれ

平成14年 (株)プロ・スーパー創業。
2002 産直施設での鮮魚販売に注力 (現在: 幸田憩の農園など3店舗)

平成18年 「美味しいのにあまり流通していない未利用魚・低利用魚」に注目し
2006 メヒカリなど「希少(オタカラ)魚」を冷凍食品に加工し全国に広めた
約2000店舗の外食店と取引し**深海魚ブームの火付け役**となり
SDGs活動・6次産業化活動のど真ん中を走り始める

平成20年 提携取引漁港 全国300漁港以上…「日本一の産直水産会社」になり
2008 全国の漁師と共に共存共栄のビジネスモデルを確立
「ガイアの夜明け」などメディアが注目。
地域資源の活用・街おこし活動を全国で手掛け始める

平成23年 地域資源を活用した新ビジネス創出実績が認められ、
2011 内閣府6次産業化ワーキンググループ メンバー選任
「食の6次産業化プロデューサー」レベル認定委員選任 (～現在)
行政職的肩書が増えるとともに…地域活性化支援活動が増える

令和2年 **経営コンサルティング事業「家業塾」を本格始動**
2020 差別化戦略・溢れるアイデア・忖度ない指摘で当たり前業績UP



ウェブサイト

家業塾

公式LINE

お申込み 蒲郡商工会議所 FAX 0533-68-0339

蒲郡商工会議所 産業力向上支援事業 オープンイノベーション推進事業

事業所名

役職 氏名

役職 氏名

TEL

FAX

お問合せ 蒲郡商工会議所 TEL 0533-68-7171 FAX 0533-68-0339

本セミナー
WEB申込み



経営戦略の本質をゲーム形式で学びます！

MQ戦略ゲーム研修

～意思決定力と経営の視点を養う2日間～

こんな方にお勧め

値上げや市場縮小、激動の時代を生き抜くヒントがここにある！

戦略的な意思決定力を鍛えたい方

後継者・管理職・新入社員研修に

数字に強くなりたい方

こんな悩みはありませんか？
会社の方向性と社員の行動が一致していない気がする。
計画性がなく、行き当たりばったりな意思決定がされている。
売上はあっても会社に利益が残らず儲かっていない。

MQ戦略ゲーム(通称MG)は1976年にソニーCDIで開発された本格的な決算プログラムを取り入れた経営体験ボードゲームです。
一人ひとりが社長となり、材料仕入から商品の販売、人の採用や投資などの様々な意思決定を行いながら経営をします。自らの意思決定がどのような結果になったかを評価しながら、未来を見据えた数字を根拠とした経営戦略を学びます。



講師: 水野善崇 氏

Wise.A 代表

トヨタ系自動車部品加工会社で経営に携わり、長年の経験を元に独立。中小企業のリスクマネジメントが専門。
MGと出会い感銘を受け、開発者の西順一郎氏に師事。東三河を中心にMQ戦略ゲーム研修を定期的に開催中。(株)西研究所公認インストラクター。

日 時 | 令和5年 2月7日(火)、8日(水)9:30～16:30

会 場 | 蒲郡商工会議所 イベントホール
〒443-8505 愛知県蒲郡市港町18-23

参 加 費 | 6,000円(税込・昼食代込み) 定 員 | 18名

参 加 申 込 | 下記申込書にてFAX または
右記QRからWEBにてお申し込み下さい。

持 ち 物 | シャープペンシル、消しゴム、電卓、30センチ定規

主 催 | 蒲郡商工会議所 中小企業相談所

WEB申込



お申込み 蒲郡商工会議所 FAX 0533-68-0339

2/7,8 MQ戦略ゲーム研修 参加申込書

事業所名

所在地

役職

氏名

TEL

E-Mail

蒲郡商工会議所 ビジョン目標の途中結果について

2025年ビジョン目標値

※『愛知県統計年鑑令和3年刊（以下「統計年鑑」と称す）』をデータ元とするが、参照データの最新値を検索できた場合はその数値を最新の値とする。

※卸売・小売・宿泊・飲食サービスに関しては、令和3年の経済センサス活動調査の結果が発表されたら更新予定

指標1. 就業者一人当たり市町村内純生産 600万円

2013年：532万円から年率1%UPを目標値（68万円UP）

➡ 2019年：575万円（達成率：63%）

データ元：統計年鑑は県民生活部統計課「あいちの市町村民所得」を流用

※「就業者一人当たり市町村内純生産」は、市町村内純生産を市町村内通勤就業者数で割った値で市町村の労働生産性を表す。

「市町村内純生産」は市町村内総生産から固定資本減耗(減価償却費)を除いた額。

※市町村内総生産は、市町村内における生産活動を対象とするもので、従事した者の居住地のいかんを問わない市町村内概念で評価している。

なお、ここでいう生産には農業や製造業などの物的生産ばかりでなく、卸売・小売業や金融・保険業などのサービス生産も含まれる。また、農家の自家消費にあてられた生産物や自己所有の住居のサービス(帰属家賃)などのように、貨幣と交換されない生産物や便益も評価して含めている。この経済活動別市町村内総生産によって、各市町村の生産規模や産業別の動向、産業構造などを把握することができる。

指標2. 製造業従業者数一人当たり製造業出荷額等 3,000万円

2013年：2,563万円から10年間で10%UP（437万円UP）

➡ 2019年：3,258万円（達成率：159%）

データ元：統計年鑑は「工業統計調査」を流用

指標3. 卸売業の従業員一人当たり販売額 4,160万円

2012年：3,964万円から10年間で5%UP（196万円UP）

➡ 2016年：4,414万円（達成率：230%）

データ元：統計年鑑は平成28年経済センサス活動調査のデータを流用

指標4. 小売業の従業員一人当たり販売額 1,735万円

2012年：1,654万円から10年間で5%UP（81万円UP）

➡ 2016年：1830万円（達成率：217%）

データ元：統計年鑑は平成28年経済センサス活動調査のデータを流用

指標 5. 宿泊業、飲食サービス業の従業員一人当たり販売額 560万円
2012年：509万円から10年間で10%UP（51万円UP）
➡2016年：508万円（達成率：-2%）
データ元：平成28年経済センサス-活動調査 事業所に関する集計
-産業別集計(サービスB)より

指標 6. 商工会議所の会員加入率 50%
2014年：44.5%から10年間で5.5%UP
➡2021年3月末：44.7%で0.2%UP（達成率：3.6%）

第Ⅱ期（令和2年度～令和4年度）アクションプラン

～蒲郡 INNOVATION HUB を目指して～

～蒲郡DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進～



《Mission 1》

取り組みの方向性	アクションプラン	目的	事業内容	目標			目標合計
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
計画的な経営をサポート	・「ビジナビ」経営サポートの強化 需要を見据えた計画的な経営を伴走型でサポート	経営課題にチャレンジする会員企業の経営計画・経営革新計画策定及び実施を継続的に支援することにより、会員企業の経営基盤の強化・経営力の向上を図る。	▶経営計画、事業計画策定支援 経営計画策定セミナーを開催するとともに経営指導員による経営状況分析、商圏分析、事業計画策定、計画策定後フォローアップの実施支援 ▶「ビジナビ」経営相談及び専門家派遣の実施 専門家による定例個別相談及び専門家派遣による支援強化	事業計画策定支援件数 44件4人×11件	事業計画策定支援件数 48件4人×12件	事業計画策定支援件数 52件4人×13件	事業計画策定支援件数 144件
				実績 94件	実績 58件	実績 71件【12/1】	223件 達成率 155%
創業・新事業展開をサポート	・創業支援事業の強化 創業支援機関との連携体制により創業者を伴走型でサポート ・オープン・イノベーション推進事業 コワーキングEGGを核としたイノベーションの促進	地域における連携した創業支援体制を強化し、地域産業の新たな担い手の創出・育成を目指す。 新たな事業展開を目指す起業家・会員企業同士の情報交換・共有、人脈形成を活性化させ、新製品・新サービス創出による地域のイノベーションを促進する。	▶がまごおり創業塾・創業支援セミナーによる創業計画のブラッシュアップ支援 ▶人脈形成・情報交換の促進の場として、がまごおり創業倶楽部の運営 ▶創業融資制度、補助金制度等活用支援 ▶がまごおり創業支援ネットワークによる創業支援機関との連携強化 ▶起業家・会員企業の交流・連携によるコワーキングEGGの運営 ▶EGGセミナー、交流会、ビジネスプラン発表会等の開催により、新事業展開、新製品・サービス創出を支援	創業件数 15件	創業件数 15件	創業件数 15件	創業件数 45件
				実績 14件	実績 12件	実績 15社【12/1】	41件 達成率 91%
経営基盤強化をサポート	・福利厚生支援 安定した企業経営を確立するため従業員・経営者に対する福利厚生の充実を支援 ・販路開拓支援事業の実施 新商品開発を促進するとともに販路開拓・拡大を支援	会員企業の従業員の採用から退職までに発生する経営課題を、総合的に支援。 新たな販路の開拓・拡大支援することにより、会員企業の経営課題の解決の促進及び経営基盤強化を図る。	▶労働保険事務組合による事務代行の実施 未手続事業所に対する加入勧奨・事務代行の促進及び専門家個別相談の実施 ▶共済制度による福利厚生支援の強化 福利厚生の充実を図るため、各種共済制度加入促進の実施 ▶販路開拓・拡大に係る補助金活用・申請支援 小規模事業者持続化補助金、蒲郡市販路拡大補助金他の活用を支援 ▶新商品開発・販路開拓支援事業の実施 新商品等の展示会・即売会を通じたマーケティング機会の提供 ▶一店逸品発掘事業の実施 逸品を広く紹介する「おらがの店じまん」パンフレット作製及び広報宣伝の実施 ▶商談会・展示会への出展支援の強化 地域連携商談会、展示会への出展支援及び海外展開販路開拓の支援 ▶商品・サービスのプロモーション支援 プレスリリース活用及びビジネスポータルサイトによるインターネット活用支援	新規委託事業場数8件 新規加入者数400名	新規委託事業場数10件 新規加入者数450名	新規委託事業場数12件 新規加入者数500名	新規委託事業場数30件 新規加入者数1,350名
				実績 事業場数5件 加入者数▲62件	実績 事業場数10件 加入者数▲216件	実績 事業場数12件	事業場数27件 90.0%
人財力向上をサポート	・人材マッチング支援事業の強化 会員企業の従業員の採用から退職までに発生する経営課題に関して、総合的に支援することにより会員企業の人材確保を支援 ・人材育成支援事業の強化 階層別・分野別セミナーを充実させ企業の人材育成を支援	企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするため。 会員企業の従業員の採用から退職までに発生する経営課題に関して、総合的に支援することにより会員企業の人財力の向上を図る。	▶BCP策定支援 BCP策定セミナーの開催 専門家による策定個別相談及び専門家派遣による支援強化 ▶就活サイトの運営及び合同企業説明会の開催に加え企業研究フェアの開催等、蒲郡商工会議所学生就職情報センター事業の充実 ▶モグジョブ、マジカフェの活用促進 ▶G.アカデミー人材育成セミナー・Webセミナーの活用促進 ▶東三河産業アカデミーセミナーの相互利用の促進	セミナー開催数 1回	セミナー開催数 1回	セミナー開催数 1回	セミナー開催数 3回
				実績 0回	実績 1回	実績 0回	1回 達成率 33.3%
人財力向上をサポート	・人材マッチング支援事業の強化 会員企業の従業員の採用から退職までに発生する経営課題に関して、総合的に支援することにより会員企業の人材確保を支援 ・人材育成支援事業の強化 階層別・分野別セミナーを充実させ企業の人材育成を支援	企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするため。 会員企業の従業員の採用から退職までに発生する経営課題に関して、総合的に支援することにより会員企業の人財力の向上を図る。	▶就活サイトの運営及び合同企業説明会の開催に加え企業研究フェアの開催等、蒲郡商工会議所学生就職情報センター事業の充実 ▶モグジョブ、マジカフェの活用促進 ▶G.アカデミー人材育成セミナー・Webセミナーの活用促進 ▶東三河産業アカデミーセミナーの相互利用の促進	登録企業数 30件	登録企業数 30件	登録企業数 30件	登録企業数 90件
				実績 37件 123%	実績 27件 90%	実績 25件	89件 達成率 99%
人財力向上をサポート	・人材マッチング支援事業の強化 会員企業の従業員の採用から退職までに発生する経営課題に関して、総合的に支援することにより会員企業の人材確保を支援 ・人材育成支援事業の強化 階層別・分野別セミナーを充実させ企業の人材育成を支援	企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするため。 会員企業の従業員の採用から退職までに発生する経営課題に関して、総合的に支援することにより会員企業の人財力の向上を図る。	▶就活サイトの運営及び合同企業説明会の開催に加え企業研究フェアの開催等、蒲郡商工会議所学生就職情報センター事業の充実 ▶モグジョブ、マジカフェの活用促進 ▶G.アカデミー人材育成セミナー・Webセミナーの活用促進 ▶東三河産業アカデミーセミナーの相互利用の促進	開催数60回 WEB視聴数 3,000回	開催数60回 WEB視聴数 3,000回	開催数60回 WEB視聴数 3,000回	開催数180回 WEB視聴数 9,000回
				実績 72回 4,769回	実績 87回 3,422回	実績 36回 2088回	10,279件 達成率 114%

第Ⅱ期（令和2年度～令和4年度）アクションプラン

～蒲郡 INNOVATION HUB を目指して～

～蒲郡DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進～



《Mission 2》

取り組みの方向性	アクションプラン	目的	事業内容	目標			目標合計
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
ヘルスケア産業の創出	働く人の健康づくりの推進 『健康宣言企業 200社』を目標として健康宣言企業に対するサポート事業の実施 アンチエイジングサービス事業化の促進 健康的なライフスタイルを提案するフェアの開催、体験型プログラムの提供	従業員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に実践する地域企業を支援し、そのニーズを把握することにより、地域企業の生産性向上及び地域における『働く人の健康づくり』の市場化を目指す。 蒲郡のロケーションを活かした癒し・アンチエイジング・健康的なライフスタイルを広く提案し、癒し・アンチエイジング・健康に関わるサービス事業者の事業展開の推進及び新たなサービスの創出を目指す。	『健康宣言企業 200社』を目標に、健康づくりセミナー、健康経営セミナーを開催 ・健康宣言企業に対するサポートとして、健康経営アドバイザー派遣、生活習慣病予防健診の利用促進 ・協会けんぽ、蒲郡市等との連携したサポート体制を展開 蒲郡での健康的なライフスタイルを提案する『健康デザインフェス』を開催 ・健康をデザインする体験型プログラムの提供 ・ロケーションを活かしたヘルスケアツーリズムの推進	健康宣言企業数:130社	健康宣言企業数:160社	健康宣言企業数:200社	健康宣言企業数: 200社
				実績	実績	実績	実績
				115社	140社	149社【11/1現在】	149社 達成率 74.5%
観光産業の振興	蒲郡シティセールスプロジェクトの推進 ロケ誘致と蒲郡グルメの展開により蒲郡の魅力を広げ発信 着地型観光の推進 地域性を活かした体験交流型プログラムの提供及び情報発信の支援	「蒲郡グルメの開発」や「ロケ誘致」等を通じて、蒲郡の様々な魅力を広く国内外へ発信する体制を整備し、観光交流人口の増加と地域の活性化を目指す。 地域の魅力を活かした体験型プログラムを効果的に情報発信し、観光交流人口・観光入込客数の増加を図り、着地型観光の定着を目指す。	・グルメ開発分野:「ガマゴリうどん」認定店制度、パッケージ商品の展開を通じた「ガマゴリうどん」の更なる認知度向上及び新たなご当地グルメに開発検討 ・ロケ誘致分野:蒲郡ロケーションサービスによるロケ誘致、ロケ協力施設等の受入体制の整備及びロケツーリズムの検討 ・MIKAWAde じゃんだらりんの推進 ・蒲郡市の魅力を活かした健康プログラムの定着を推進 ・市内の観光事業者や市民と広域の観光事業者や団体との連携を推進	メディア掲載回数:60回	メディア掲載回数:60回	メディア掲載回数:60回	メディア掲載回数: 180回
				実績	実績	実績	実績
				110回	147回	30回	287回 159.4%
地域産業の活性化	産地プロモーションの推進 地域における展示会開催や国内外展示会出展により、地域の展示会開催や国内外展示会出展支援等による地域の繊維・ロープ産地のPR及び販路開拓	地域における展示会開催や国内外展示会出展により、産地の広報宣伝及び産地企業の相互交流を図り、地域産業である繊維・ロープ産業の活性化を目指す。	・三河産地ロゴの統一展開の検討 ・三河産地ポータルサイトによるPR ・繊維総合展示会『テックスビジョンミカワ』開催による地域における三河産地PR ・国内外の展示会出展支援による三河産地PR及び販路開拓 ・産地内・産地間交流による新たな業者連携の促進 ・市場ニーズ・消費者トレンドを取り入れた商品開発の促進	展示会・商談会出展事業者数:30社	展示会・商談会出展事業者数:30社	展示会・商談会出展事業者数:30社	展示会・商談会出展事業者数:90社
				実績	実績	実績	実績
				展示会・商談会取引見込件数:150	展示会・商談会取引見込件数:150	展示会・商談会取引見込件数:150	展示会・商談会取引見込件数:450
地域の中核産業の成長促進	オープン・イノベーションの促進 AI・IoT等の最新動向・技術の把握と導入支援、商談会参加支援等による販路開拓推進	AI・IoT等の最新動向・技術を調査し、併せて諸団体・研究機関との連携を深め、情報交換や研修会を積極的に行い地域中核産業の振興に供する。	・ものづくり企業の加工技術や生産方式等、実務に直結した内容のセミナーを開催すると共に専門家派遣による課題解決を支援し、生産効率向上、販売力強化、経営安定化を推進 ・先端技術工場、先端製品展示会への視察を実施し、AI・IoT等の最新の業界動向調査および最先端技術を把握し、競争力強化を推進 ・展示商談会・マッチングサイト等への参加支援による販路開拓、事業連携の推進 ・蒲郡のものづくりを担う若手人材の採用支援	セミナー開催数:1回	セミナー開催数:1回	セミナー開催数:1回	セミナー開催数:3回
				実績	実績	実績	実績
				2回 17件	2回 24件	1回 7件	5回 達成率 167% 48件 達成率 160%
インフラ整備の促進	物流・人流活発化に向けたインフラ整備促進 蒲郡市の東西・南北を結ぶ幹線道路と港湾機能の整備促進を図る。	蒲郡市の東西・南北を結ぶ幹線道路と港湾機能の整備促進を図る。	・国道23号蒲郡バイパス、国道247号中央バイパス4車線化、大塚金野線、国道473号等の整備促進 ・三河港蒲郡地区の-11m岸壁、後背地整備等港湾機能の整備促進 ・企業用地確保と産業空洞化対策の促進 ・ヘルスケア産業集積の中核施設誘致の検討	要望件数:12回	要望件数:12回	要望件数:12回	要望件数:36回
				実績	実績	実績	実績
				11回	12回	10回(11月まで)	33回 達成率 91.7%
まちなかの賑わい・活性化	がまごおり海辺のまちづくりの促進 『観光交流立市』の玄関口に相応しい利便性の高い蒲郡駅周辺や人々の往来で賑わうみなとオアシスエリア・竹島周辺など『がまごおり海辺のまちづくり』の検討	『観光交流立市』蒲郡市の玄関口に相応しい利便性の高い蒲郡駅周辺や人々の往来で賑わうみなとオアシスエリア・竹島周辺など『がまごおり海辺のまちづくり』の実現を目指す。	・蒲郡駅～みなとオアシスエリア～竹島エリアのハード・ソフトの整備促進 ・蒲郡の海岸線に沿ったマリロード整備の研究 ・『がまごおり海辺のまちづくりビジョン』の検討 ・先進地域の視察	-	-	-	『がまごおり海辺のまちづくりビジョン』の策定

第Ⅱ期（令和2年度～令和4年度）アクションプラン
～蒲郡 INNOVATION HUB を目指して～



《Mission 3》

～蒲郡DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進～

取り組みの方向性	アクションプラン	目的	事業内容	目標			目標合計
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
組織力の向上と財政基盤の安定化を図る	・会員サービス向上に向けた事務局体制・会員組織の強化及び会館利便性の向上 各種交流会の実施や事務局機能・情報発信機能の強化、会議室の利便性の向上	事務局体制や会員組織の強化を図ると共に会館の利便性向上により総合的な会員サービスを向上させる	▶会員相互の交流促進および意見交換機会の拡大 異業種・入会3年以内・女性経営者など会員相互の交流を促進する交流会を開催 ▶事務局による情報発信機能の強化 会報・HP・メルマガ・SNS・プレスリリースを活用した情報発信機能の強化 ▶主要会議室のLED化 ▶経理事務の効率化のためTOAS（商工会議所トータルOAシステム）の経理システムを導入検討のためPTを編成	交流会：2回 アクセス数：2% UP(80,000)	交流会：2回 アクセス数：2% UP(81,600)	交流会：2回 アクセス数：2% UP(83,200)	交流会：6回 会報リニューアル アクセス数：2%UP(83,200) 要会議室のLED化 システム導入PTの編成
				交流会0回 168,228アクセス 200%	交流会1回 124,305アクセス ▲22%	交流会1回 70,453アクセス 11月まで	交流会2回 達成率33% アクセス数は100%以上 会館システム導入準備中
				組織率46%	組織率47%	組織率48%	組織率48%
				実績	実績	実績	実績
産・学・官の中心的役割を果たす	・会員企業の課題解決に向けた産・学・官ネットワーク体制の強化 地域内外の専門家、金融機関、大学等との業務提携、連携体制の構築	産業活性化を図るため、産・学・官との連携を強化し、情報の交換や研修を積極的に行ない産業振興に供して行く 会員企業の個別課題の具体的な解決を支援する	▶地元企業と大学との事業連携を支援 地元企業と大学との事業連携を視野に入れ、大学内施設見学会や講演会、交流サロン等を開催 ▶産学官金のネットワークの活用 民間企業、金融機関、大学、行政などの専門機関と会員企業のつながりの強化と、事業連携協定の推進 協定ネットワークを活用した事業の推進	開催回数：2回	開催回数：2回	開催回数：2回	開催回数：6回
				0回	0回	0回	0回 達成率0%
				協定ネットワークの活用件数：10件	協定ネットワークの活用件数：10件	協定ネットワークの活用件数：10件	協定ネットワークの活用件数：30件
				実績	実績	実績	実績
地域活性化の仕組みづくりの基盤となる	・部会・委員会活動の活性化 地域のオピニオンリーダーとして地域活性化の先導役となる	地域のオピニオンリーダーとしての役割を果たす	▶部会・委員会活動の活性化 業界毎の課題を抽出することを目的にした部会の活性化 地域の政策課題を明確化して提言活動へ繋げるため各種委員会の開催	部会役員会議：1回以上 委員会の開催回数：1回以上	部会役員会議：1回以上 委員会の開催回数：1回以上	部会役員会議：1回以上 委員会の開催回数：1回以上	部会役員会議：3回以上 委員会の開催回数：3回以上
				各部会2回開催 委員会：中心市街地数回	各部会2回開催 委員会：中心市街地数回	各部会1回開催 委員会：中心市街地数回	部会5回、委員会 達成率100%以上
				産業振興協議会：3回	産業振興協議会：3回	産業振興協議会：3回	産業振興協議会：9回
				実績	実績	実績	実績
経営を一貫して支援する専門家集団を目指す	・スピーディで的確な相談体制の構築 専門家集団との連携による高度な相談体制の構築と職員のスキル向上	会員企業の高度化、専門化が進む経営課題に対して専門的な相談に対応できる体制づくり	▶専門家集団との連携を強化 相談業務の効率化を目指し、税務・労務・法律・特許など専門家との連携を強化した相談ネットワーク構築の仕組みを検討 ▶専門知識習得のため職員の知識やスキル向上を支援 講習会への職員派遣、資格取得に向けた支援を検討	講習会への派遣・専門資格取得件数：20件	講習会への派遣・専門資格取得件数：23件	講習会への派遣・専門資格取得件数：26件	講習会への派遣・専門資格取得件数：69件
				10件	11件	11件	32件 達成率46.4%
				3回	6回	蒲郡市産業振興会議へ移行	
				実績	実績	実績	実績
グローバルな情報収集・分析能力を高め、新しいビジネスチャンスに貢献する	・国際展開に向けた支援体制の構築	会員企業に対する海外取引、国際展開における知識・情報の提供 会員企業の海外取引、国際展開への支援および情報提供	▶国際展開への競争力向上を支援 貿易証明取得のサポート 海外取引拡大の支援 国際ビジネス最新情報の発信	相談・支援件数：10先	相談・支援件数：10先	相談・支援件数：10先	海外取引拡大に向けた相談・支援件数：30先
				0先	28先	8先	36先 達成率120%
				実績	実績	実績	実績
				実績	実績	実績	実績

第Ⅱ期（令和2年度～令和4年度）アクションプラン

～蒲郡 INNOVATION HUB を目指して～

～蒲郡DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進～

《Mission 4》

取り組みの方向性	アクションプラン	目的	事業内容	目標			目標合計
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
「三河」地域の知名度やブランド力の向上	・三河地域での観光関係団体との連携強化および広域観光の推進 観光展・イベント・広域的な観光事業等への参加を通じた地域の魅力発信力強化	みかわ・蒲郡の知名度向上	▶三河観光GON事業により岡崎・西尾・蒲郡地区における広域観光の連携を推進 ▶MIKAWAde じゃんだらりん事業の支援 ▶愛知県東三河広域観光協議会・GOGO三河湾協議会への参画を通じ、観光展・イベントへの参加及び情報媒体への掲載による地域の魅力を発信	体験プログラム開催数：150回	体験プログラム開催数：150回	体験プログラム開催数：150回	プログラム開催数：総合計 450回
				実績	実績	実績	実績
				45プログラム	43プログラム	52プログラム	140プログラム 達成率 31.1%
東西三河で展開される広域連携事業の推進	・東西三河の経済団体との連携強化 展示会・講演会・視察会等への参画および会員企業への情報発信の強化	広域連携事業による人材育成・販路拡大・要望活動等の推進	▶東三河広域経済連合会・三河中央エリア経済会議への参画を通じ、会員企業への情報発信を強化することで会員企業の総合的な競争力強化を図る ・東三河産業アカデミーによる人材育成 ・健康な地域社会創造Pによる健康経営の推進 ・飯田線Pに赤い電車応援団と連携した新たな沿線普及活動 ・要望活動への参画 ・展示会、講演会、視察等への参加 ▶広域連携団体への参画による要望活動の実施 SENA、港湾関係団体、道路関係団体等の広域連携団体への参画を通じ、インフラ・港湾の要望活動を実施	東三河全体における健康宣言(協会健保)件数：650件	東三河全体における健康宣言(協会健保)件数：800件	東三河全体における健康宣言(協会健保)件数：1,000件	東三河全体における健康宣言(協会健保)件数：1000件
				実績	実績	実績	実績
				598件	747件	805件 【11/1現在】	805件 ※現状達成率 80.5%